

ながさき健康・医療・福祉システム開発地域

研究開発と人材育成を効果的に組み合わせた
持続的・発展的な「健康・医療・福祉」システムの開発

参画機関 (太字はプログラム実施機関)

産…長崎県商工会議所連合会、長崎県商工会連合会
長崎県中小企業団体中央会
学…**長崎大学**、長崎県立大学、長崎総合科学大学、
佐世保工業高等専門学校
官…長崎県、**長崎県産業振興財団**
金…十八銀行、親和銀行

地域イノベーション戦略

長崎地域の強みである医療・福祉、機能性食品分野の「共同研究」「人材育成」機能を基盤に、地域特性やポテンシャルを最大限に生かし県内の産学官金のリソースを効果的に活用するとともに、医療・福祉ニーズを基とした産業創出に資する研究人材の集積や医学と工学双方のマインドを理解できるHV人材の育成に取り組むことなどにより、当該分野の研究成果の事業化を戦略的かつ迅速に展開しうる体制を整え、地域イノベーションを継続的に創出する。



プロジェクトディレクター
植田 勝征

略歴：三菱重工業にて発電・環境プラント等のプロジェクトマネージャーを歴任。新製品新技術の開発・事業化に携わる。現在長崎県産業振興財団技術統括

長崎は、西洋医学伝来の地であり、多くの事始めでも紹介される様に古来より先進的な地域で、東アジアを始めとした海外文化との交流・交易の歴史や造船を基盤とする物作り等の歴史、農水産物に恵まれた風土や豊富な産業人材等のポテンシャルを多く有している。これまで産学官金の力強い連携と推進により、具体的な商品化・事業化への道が切り拓けてきた。その地域イノベーション実現に向けて更に邁進していく。

事業の内容

【全体計画及び成果】

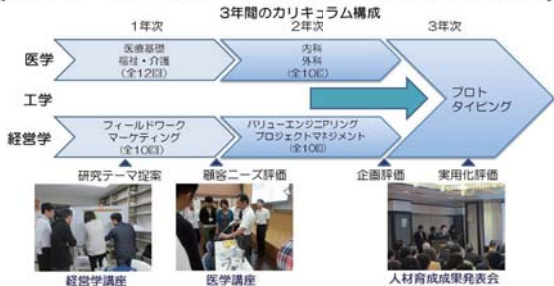
健康・医療・福祉分野の様々なステージでのニーズに対応できる新しい産業クラスターを形成し、医療・福祉機器、機能性食品の開発を行い、持続的・発展的な地域イノベーション創出を可能とする地域一体となった連携体制を構築します。

現在迄に、

- ① 招聘研究者による研究開発は順調に進展し、試作・治験段階に至るテーマも出ています。
- ② 特に人材育成についてはPBL方式の講座が奏功し顕著な進捗を見せており、目標とするハイブリッド人材・MOT人材が順調に育成されています。
- ③ コーディネータ活動も、招聘研究者の案件を中心に出口を見据えた県内外企業との連携を進め、事業連携・製品化に至る案件も出てきています。
- ④ 機器共用化は、企業への周知が着実に進み活用が増加しています。

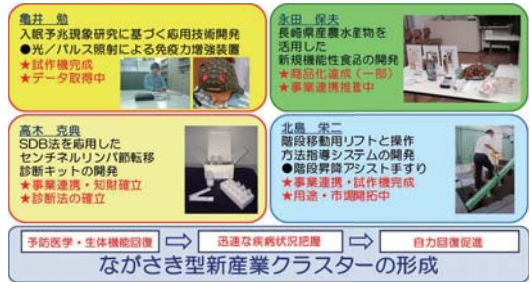
地域イノベーション戦略実現のための人材育成プログラム

- ◆PBL(課題解決型学習)に基づくアクティブラーニング
- ◆フューチャーセンターの設置
- ◆情報共有のためのクラウドサーバーの設置



【実施する支援メニュー】

1. 地域イノベーションの戦略の中核を担う研究者の集積 (実施機関:長崎大学)
健康・医療・福祉ニーズを基とした新産業創出に向けた研究開発。



2. 地域イノベーション戦略支援実現のための人材育成プログラムの開発・実施 (実施機関:長崎県産業振興財団)
新事業創出に必要な技術・知見を持つハイブリッドパワー人材・MOT人材の育成。
3. 大学等の知のネットワークの構築 (実施機関:長崎県産業振興財団)
地域連携コーディネータによる事業化の実現を目指した医療・福祉機器、機能性食品の開発の支援。
4. 地域の大学等研究機関での研究設備・機器等の共用化支援 (実施機関:長崎大学)
大学の機器データベースを整備し、機器の開放支援や共同研究開発の促進。

プログラム推進のための3つのタスクフォース

